

申込必要・入場無料

(交流会は別途費用を申し受けます)

生涯学習 フォーラム

研究・実践交流会

日時

2014年 8月29日(金)
13:00-16:45

会場

和歌山大学松下会館

和歌山市西高松1-7-20(和歌山県立図書館隣)

主催

和歌山大学地域連携・生涯学習センター

後援

和歌山県教育委員会、和歌山県市町村社会教育主事等連絡協議会、
和歌山県社会教育委員連絡協議会

備考

講演等は一部韓国語で行われますが、日本語・韓国語の双方の通訳があります。



地域を支え、地域に支えられる大学

和歌山大学 生涯学習フォーラム ー日韓研究・実践交流会ー について

近畿地方の南部に位置する和歌山県は、南は太平洋、内陸部には世界遺産登録の高野山や熊野三山をはじめ、広範囲の山間地を有する人口約百万人の地域である。農林漁業の衰退により若年人口の流出は続き、高齢化・人口減少が進行している。このようななかにおいて、自治体行政はもとより、NPO など、多様な主体が「地域の再生」、持続可能な地域のありようを志向した取り組みを模索し、進めている。

和歌山大学では、地方国立大学に求められるものは単なる地域に関わる研究成果の地域への還元や一方的発信ではなく、地域住民自身が地域の「再生」「再建」の主体形成への貢献、すなわち地域生涯学習の内容・方法の開発であるとし、大学と地域社会の諸機関との協働システムの構築を目指し、1998年に生涯学習教育研究センター（現・地域連携・生涯学習センター、以下、センター）を設立し、現在まで、3つの部門（調査研究部門・事業部門・ネットワーク部門）において実践を展開してきた。

今日の大学においては、COC(Center of Community)として、地域の核となる大学の役割が求められており、和歌山大学は「地域を支え、地域に支えられる大学」を使命として、一層の機能強化を図ろうとしている。

センターでは、今年度、大韓民国・公州大学から梁炳賛（ヤン・ビョンチャン）教授を外国人研究者として迎え、日韓の社会教育・平生（生涯）教育システム、特に「地域課題の解決をめざす生涯学習」の地域展開の事例検討を通して、住民（市民）のエンパワーメントや地域づくりとの関連、こうしたプロセスにおける社会教育主事・平生教育士の位置づけや役割などについてアクション・リサーチを行っている。

韓国では、1999年平生教育法、2007年の改正のなかで、地域の「再生」、持続可能な社会のために平生教育士を重視した政策を進め、平生教育専門職制度の確立をめざし、国家レベルでの平生教育士の養成と配置を進めてきている。このような動きを要請する社会背景、平生教育士の国家資格化などを含めた平生教育振興の具体的展開、地域実践等は、今日の日本社会、和歌山県においても、多くの学ぶべきことがあると考える。

そこで、本フォーラムでは、「地域課題の解決をめざす学習」における社会教育主事・平生教育士の役割に着目して日韓の生涯学習の歩みと課題を共有したうえで、実践事例をもとに関係者による研究協議、実践交流を目的として実施する。



和歌山大学地域連携・生涯学習センター（和歌山大学松下会館）

プログラム

（12:30-13:00 受付）

13:00-13:10 開会

挨拶 山本健慈（和歌山大学長）

13:10-14:10 講演

演題「日韓の社会教育の歩みと課題 - 職員問題に着目して」

講師 小林文人氏（東京学芸大学名誉教授）

（14:10-14:20 休憩）

会終了後、18時より別会場（アバローム紀の国）にて交流会を開催します。参加される方はあわせてお申込みください。

14:30-16:30 実践報告

I 「田辺市における人材養成の取組みと大学の役割について」
山本良明氏（田辺市教育委員会）

II 「海南市生涯学習推進計画策定とその後の「地域をつくる学び」」
堀内信宏氏（海南市教育委員会）

III 「災害地域再生に向けた生涯教育実践」
崔英姫氏（大韓民国忠清南道泰安郡平生教育士）

16:30-16:45 総括コメント

梁炳賛氏（公州大学校）、村上博光氏（大阪教育大学名誉教授）

16:45 閉会

挨拶 和歌山県教育委員会

お申込みの方法

下記の事項に必要事項をご記入のうえ、8月19日（火）までにファックスで送信いただくか、電子メール・電話などでお申込みください。

ファックス 073-427-7616

電子メール lifelong@center.wakayama-u.ac.jp

電話 073-427-4623

※受付窓口 和歌山大学社会連携課生涯学習係（〒641-0051 和歌山県和歌山市西高松 1-7-20）

| | | |
|----------|-------------|--|
| 氏名（ふりがな） | 住所 | |
| 所属 | 連絡先 電話番号 | 交流会への参加（いずれかに○） （ ）はい（6,000円） （ ）いいえ |
| ※主催者記載欄 | 電子メール | |

※このお申し込み情報は本企画開催の目的以外では使用しません。また、交流会の会費は当日受付で申し受けます（当日のキャンセルはできません）。